

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名 栗林南校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーテーションなどで支援室を区切り、個々に応じて配慮している。（視覚・聴覚過敏など）
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	玄関の出入り口が危険箇所な為検討中
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回初めてなので、これを継続する
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今後予定している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		機会があっても実費負担は厳しい
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			今後も継続して保護者様とお話をして作成をしていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			継続
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			継続
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			継続
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			継続
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		イベントではなく支援のプログラムの中で、同時刻の利用者様同士での支援が何度かある。集団活動とまでは言えない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			基本的に朝に共有している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		継続
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		継続
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○	定期的に確認する
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管が参加している。情報を集約し参加できるよう更に共有を強化する。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		送迎がないため、情報共有は学校での様子や学力が多い。引き続き、良い連携の方法を模索する。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在は利用がないが、希望があれば医療連携等必要なことを行う。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	希望がないので行っていない。希望があれば検討する。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現在前例がないが、今後希望があれば行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	利用者様のご兄弟と活動を共にすることはあるが、現在はそれ以外は行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		継続
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	
保護者への説明	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		継続
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		これからも児童理解に努め、スキルアップできるようにする。

責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会開催の検討をしている。(次年度)
非 常 時 等 の 対 応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			継続
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			イベント活動を行っていないため、今後行う場合は発行等行う。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			継続
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			継続
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	行事を行っていないため、前例なし。今後行う際は検討。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			継続
非 常 時 等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			職員間では行っている次年度より、利用者様も一緒にできるよう計画している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			継続
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			継続
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事をとる機会がないため、聞き取りのみで機会がない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	今後検討する

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 2 月 9 日

事業所名 栗林南校 保護者等数（児童数） 25 回収数 16 割合 64 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1		もう少し個別の部屋が欲しい 勉強中に後ろを通るのが気が引ける →ごもっとものご意見のため、通路になっている箇所を明確にする。また、学習支援の際、学習効果が向上するのであえて開けた環境を作っていることがある為、保護者様利用者様に意図を伝えていく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16			それぞれに専門性の高い職員がいるので年齢に応じた質の良い支援ができています
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	10		出入口が危ないと感じたことがある 道路に近いので飛び出しやすいのが気になる →玄関が歩道、車道とつながっている為、危険なので、退出方法を検討している。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	16			SST中の子どもの様子もしっかり見たうえで計画が作成されるので保護者の見落としもサポートしてくれる
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	15	1		子どもの目線でしてくれて助かります
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	8	今のところ必要性を感じない →ご兄弟との交流はあるが、今のところ交流はない。希望があれば検討する。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16			つまづいている所を的確に判断してくれるので分かりやすい
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			流動的突発的な事案に対してもきめ細やかに情報共有ができるので安心感信頼感を感じる
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16			様々な経験から子供に最適な助言を頂けている
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の	2	5	9	利用している方の交流で悩みを言い合える場があればいいかなと思う

		開催等により保護者同士の連携が支援されているか				→次年度保護者会を検討している。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3		そんな場面を見たことがないので分からない
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16			十分にされていると思う
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	6	2	新しい職員の紹介や季節に応じた情報も楽しく拝見しています →ホームページの周知と、評価の周知を行う。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16			職員スペースを区切ることで情報を守られている
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	2		避難場所の通知や変更があった場合は速やかに知らせてくれている
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	9	1	実際に移動などをしてパニックにならないように年一回はしたい 支援時間外に訓練されていると思うので目にする機会には恵まれません、HPなどに掲載されていると分かりやすく安心できるかも →定期的なブログ掲載と、次年度より利用者様含めての訓練実施を計画する。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	1		学校に行くのが辛そうときデイの利用が原動力となり子どもが自分でどんな方法であれば学校に行けるのかを前向きに考えてくれ通常時でも帰りの車で次はいつきり？と聞くほど楽しみにしています。 学校で疲れているようなので、楽しいと思ってもらえるような、また自信をつけてもらえるようにしてもらいたい
	⑱	事業所の支援に満足しているか	15	1		提案として聞いて欲しいのが、先生たちがとても大変そうなので1時間支援ではなく45分支援にして15分は次の準備時間にしてはどうかと思います。 うやむやな時間があるのでメリハリができて良いのではと思います。

i: 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支

援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。